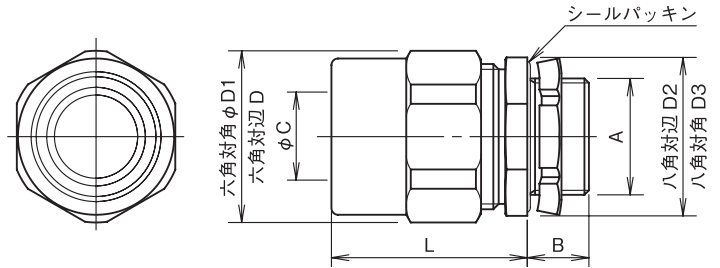
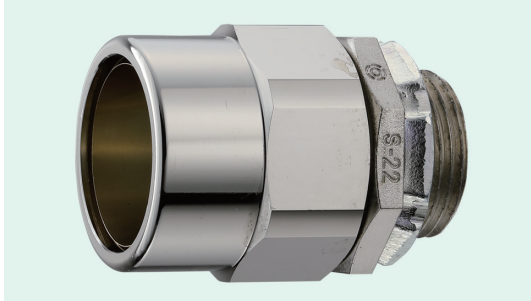


## ビニル・ブレード被覆(二重被覆)フレキFCK専用コンネ MSK MAK

- 防液性と防切削粉を考慮した、FCK (P20) 専用のコンネです。
- スプリング付コンネを除くフレキ用コンネも、FCK用コンネにすることができます。(詳細はお問い合わせください)
- 防液・防塵構造：保護等級IP67 (P12フレキとコンネ適合表参照)

## ストレートコンネ MSK

IP67 形状 ストレート ニッケルめっき

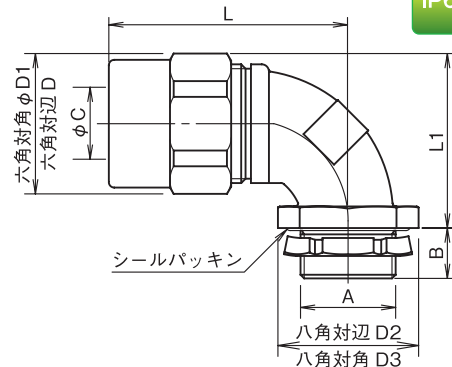


単位mm

呼称	記号	厚鋼ねじA			B	内径 C	締付前 長さ L	対辺 D	対角 D1	対辺 D2	対角 D3	質量 (g)
		電線管 ねじ呼称	管用平行 ねじ呼称	推奨取付 穴径								
MSK-10-16	CTG 16	G 1/2	21	14	8.2	40	27	29	27	29	108	
12-16	CTG 16	G 1/2	21	14	10.7	41	27	29	27	29	100	
16-16	CTG 16	G 1/2	21	14	14	45.5	32	35	32	34.5	147	
16-22	CTG 22	G 3/4	27	14	14	45.5	32	35	36	39	165	
22-22	CTG 22	G 3/4	27	14	18.9	45.5	36	39	36	39	155	
28-28	CTG 28	G 1	34	16	24.5	49	46	49	46	50	295	
36-36	CTG 36	G 1 1/4	42	18	33.1	50.5	55	59	54	58.5	354	
42-42	CTG 42	G 1 1/2	48	18	38.1	56	60	65	60	65	425	
54-54	CTG 54	G 2	60	20	49.4	59.5	75	81	75	81	700	
材質	本体：亜鉛合金ダイカスト											
備考												

## 90°アングルコンネ MAK

IP67 形状 90°アングル ニッケルめっき

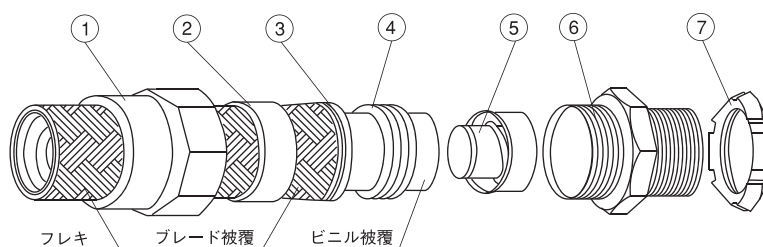
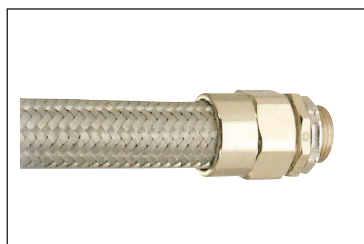


単位mm

呼称	記号	厚鋼ねじA			B	内径 C	締付前 長さ L	対辺 D	対角 D1	対辺 D2	対角 D3	質量 (g)
		電線管 ねじ呼称	管用平行 ねじ呼称	推奨取付 穴径								
MAK-10-16	CTG 16	G 1/2	21	14	8.2	55	33	27	29	27	29	127
12-16	CTG 16	G 1/2	21	14	10.7	57.5	37	27	29	27	29	124
16-16	CTG 16	G 1/2	21	14	14	61	40	32	35	27	29	178
16-22	CTG 22	G 3/4	27	14	14	66.5	42	32	35	36	39	201
22-22	CTG 22	G 3/4	27	14	18.9	67	49	36	39	36	39	225
28-28	CTG 28	G 1	34	16	24.5	74.5	57	46	49	46	50	393
36-36	CTG 36	G 1 1/4	42	18	33.1	79.5	65	55	59	54	58.5	524
42-42	CTG 42	G 1 1/2	48	18	38.1	89.5	73	60	65	60	65	686
54-54	CTG 54	G 2	60	20	49.4	104	91	75	81	77	81	1165
材質	本体：亜鉛合金ダイカスト											
備考												

# ビニル・ブレード被覆フレキFCKと専用コンネの組立手順

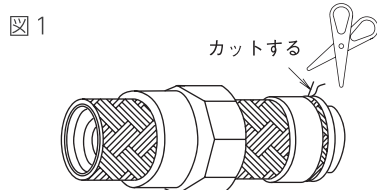
## 1. 部品構成



- ①カバーナット    ②スライドリング    ③テーパリング    ④締付リング    ⑤ガイドカラー  
 ⑥本体 (MSK) ※シールパッキン本体に埋め込み    ⑦ロックナット

## 2. 組立要領

- (1) フレキを必要寸法に切断します。  
 (切断箇所にテープを巻いてから切断してください)
- (2) テープを外さない状態で、切断面のビニルに喰い込んでいるブレードの全周をハサミを用いて切り取ります。(写真1)  
 [(4)の作業を行い易くするため]
- (3) ①カバーナットと②スライドリングにフレキを通します。  
 その際にスライドリングの方向に気をつけてください。  
 [肉厚が厚い方がカバーナット側です(1.部品構成参照)]
- (4) テープを外し、ビニル被覆が約20mm程度見えるようにブレードをずらします。  
 (写真2)
- (5) ③テーパリングの段差近くにブレード端面が位置するように、ブレードとビニルの間に③テーパリングを挿入します。
- (6) ②スライドリングを③テーパリング側に引き寄せます。(写真3)
- (7) ②スライドリングと③テーパリングの間からはみ出したブレードは、ハサミなどでカットします。(図1)



- (8) ④締付リングをビニル被覆に通し、⑤ガイドカラーをフレキ内径にねじ込みます。  
 (写真4)  
 ①カバーナットを⑤ガイドカラー側に引き寄せます。  
 (カバーナットを回しながら引き寄せると作業が行ない易いです)
- (9) ⑥コンネ本体をバイスにくわえて、①カバーナットを締め付けます。(写真5)

注：カバーナットをしっかりと締め付けることでブレードが固定される構造なので、仮締めではブレードが抜けてしまいます。  
 一度はしっかりとカバーナットを締め付けてください。

写真1

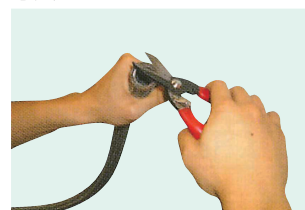


写真2



写真3



写真4



写真5

